

令和9年度 第1回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：021.哲学・思想

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。

ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

※解答の際は、どの問いを選んで解答しているのか解答の最初に明記すること。

設問Ⅰ 以下の10題の用語の中から、5題を選択して説明しなさい。 (100点)

1. 線分の比喩
2. 範疇 (アリストテレス)
3. 12世紀ルネサンス
4. 微小表象
5. 観念と印象 (ヒューム)
6. 構成的原理と統制的原理
7. Aufheben
8. ルサンチマン
9. 創造的進化
10. 感覚与件

令和9年度 第1回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：021.哲学・思想

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。

ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

設問Ⅱ 以下の4題のうち、第一志望教員の授業科目に応じた問いを1題選んで答えること。 (200点)

1. (自己存在論)

次の二点の両方に関して、あなた自身が考えるところを述べなさい。

(a) 世界を巡る西洋哲学史上の重要な議論を幾つか取り上げ、それぞれについて詳述せよ。

(b) またそれらの議論と比べ合せるならば、ハイデガーの「世界内存在」の概念にはいかなる独自性があると言えるか。

2. (認識人間学)

次の(a)、(b)のテーマのどちらかを選択して、その概要を説明したのち、自分自身の見解を述べよ。自分の見解を書く際は、できる限り論証のかたちを取ること。

(a) フレーゲの文脈原理

(b) 応報主義と帰結主義

3. (哲学・文化史)

次の(a)、(b)のテーマのどちらかを選択して答えなさい。いずれを選択したのかを必ず明記すること。

(a) ロック哲学とバークリ哲学における言語の問題について論じなさい。

(b) C. S. パースのデカルト批判について詳しく説明しなさい。

4. (文明構造論)

次の(a)、(b)のどちらかのテーマを選び、論じなさい(どちらを選択したかを明記すること)。思想史的観点からの説明を行うとともに、自らの見解も述べること。

(a) 20世紀の思想家・作家によるフリードリヒ・ヘルダーリンの詩作品の受容と解釈

(b) フリードリヒ・ニーチェの『道徳の系譜』における「善悪」の捉え方